

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和6年10月25日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和6年11月22日（金）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

賀茂地域の切り花栽培（キンギョソウ, カーネーション）・・・・・・・・・・	1
（伊豆農業研究センター）	

◎令和6年11月の行事予定

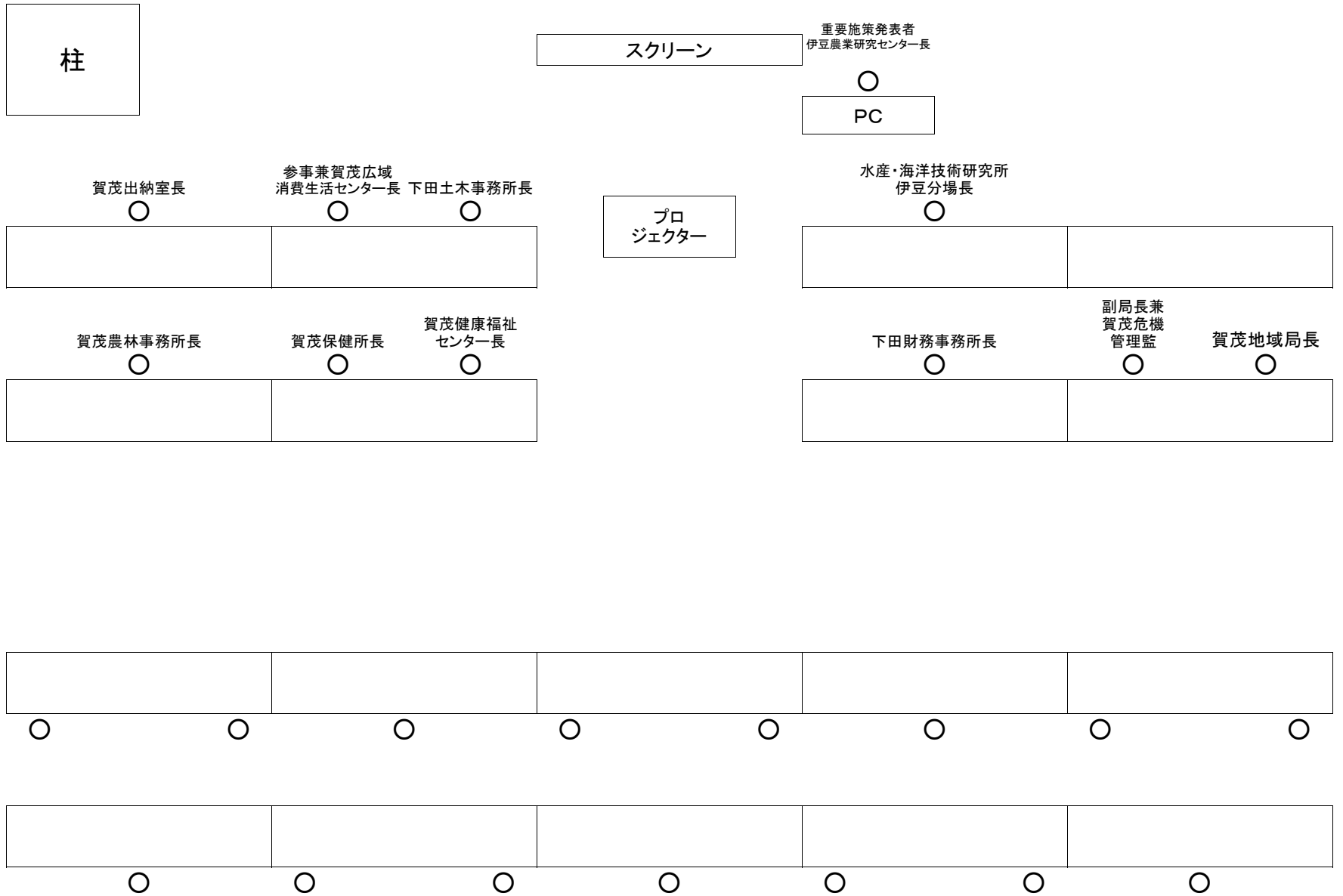
行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
第37回 賀茂地域広域連携会議の開催について・・・・・・・・・・	19
（賀茂地域局）	
高速ジェット船 東京⇄下田直行便 トライアル就航・・・・・・・・	20
（賀茂地域局）	
賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第39回講座・	22
（賀茂地域局）	
令和6年度 賀茂指揮官会議の開催について・・・・・・・・・・	24
（賀茂地域局）	
遺体収容所運営訓練の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・	25
（賀茂地域局）	
11月の防災講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
（賀茂地域局）	
税を考える週間「県税広報展」の開催・・・・・・・・・・	28
（下田財務事務所）	
賀茂地域健康づくりリーダー研修会の開催・・・・・・・・・・	29
（賀茂健康福祉センター）	
11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間です！	30
（賀茂健康福祉センター）	
賀茂地域の減塩事業が学術誌に掲載！地域ぐるみの健康づくりを推進	31
（賀茂健康福祉センター）	
地域ガイドリーダー養成講座の開催について・・・・・・・・	33
（賀茂農林事務所）	
狩猟解禁に伴う一斉パトロールの実施について・・・・・・・・	38
（賀茂農林事務所）	
DXを駆使した災害査定へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
（下田土木事務所）	
大人気！今年も開催 土木の日！！・・・・・・・・・・・・・・・・	40
（下田土木事務所）	
くらしに役立つ県民講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
（賀茂広域消費生活センター）	

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	しらとり みちひろ 白鳥 満啓
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	やまなし よしゆき 山梨 義之
3	伊豆観光局長	いちかわ けん 市川 顯
4	下田財務事務所長	かみや あきよし 神谷 明良
5	賀茂健康福祉センター所長	すずき ふじお 鈴木 藤生
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	ふかの ちえこ 深野 智恵子
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま ひろふみ 鷲山 裕史
10	下田土木事務所長	さとう まさふみ 佐藤 雅史
11	賀茂広域消費生活センター所長	くらしま ひろあき 倉島 浩彰
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	つちや かずみ 土屋 一巳
14	賀茂地域局次長兼地域課長	しらつち たつお 白土 達夫
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき かなめ 鈴木 要

賀茂地域定例記者懇談会 座席表

(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



出入口

記者席

賀茂地域の切り花栽培 (キンギョソウ,カーネーション)



静岡県農林技術研究所
伊豆農業研究センター

花き園芸は伊豆の農業の主役!!

賀茂地域の特産花きと言えば、
カーネーション・キンギョソウ・
マーガレット・ストレリチア等々。



賀茂郡は温暖な気候や温泉熱を活かして、
古くから花き栽培が盛んな地域です。
現在でも特に施設花きの産地として
市場や消費者から高い評価を受けています。
今回はその中で、キンギョソウとカーネーションについて説明いたします。

キンギョソウ

- 学名：Antirrhinum majus
- 英名：Snapdragon (Snap)
- 分類：オオバコ科（ゴマノハグサ科）
キンギョソウ属
- 原産地：地中海沿岸地方
- 日本には江戸時代後期に渡来し、伊豆地域では昭和8年に南伊豆町大瀬で栽培が始まった



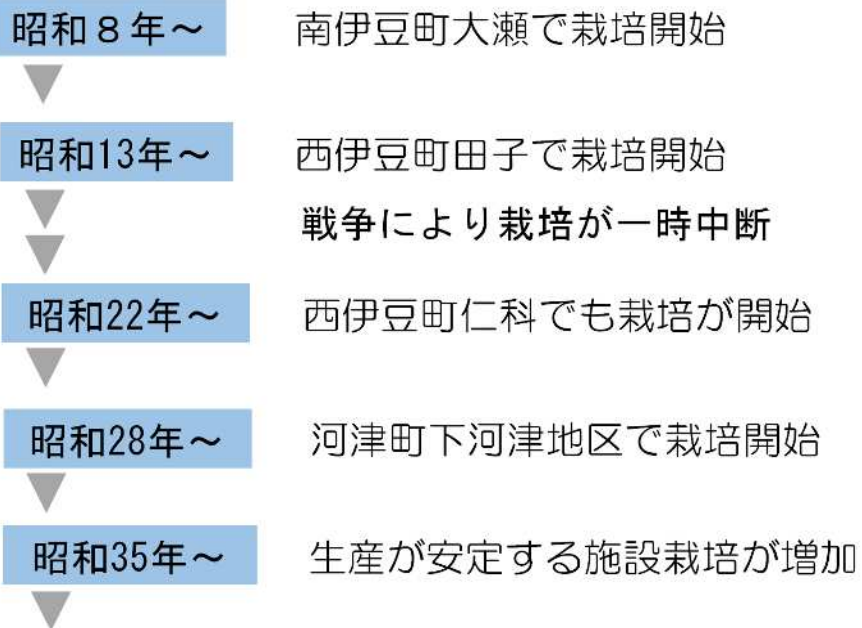
キンギョソウは地中海原産の多年草で、花の形がキンギョの形をしていることから名付けられました。かつてはゴマノハグサ科でしたが、近年はオオバコ科に再編されています。学名のアンテリヌムは「鼻の形」、マユスは「大きな」という意味を持ちます。

- 原種は多年草、夏の暑さに弱いため日本では一年草として扱われる
- 温暖な気候を好み乾燥に強いが、多雨や多湿に弱い
- 花色は白,ピンク,赤,黄,オレンジ,紫など、複色もある
- 花型は3種類（下図）



日本では夏の暑さで枯れてしまうため、1年草として扱われます。
比較的乾燥した環境を好みます。
花型は一般的な一重型に対し、
華やかでボリュームがある八重型、
花びら（花弁）が杯状に大きく開くパンステモン型があります。

賀茂地域のキンギョソウ栽培



日本に伝来したのは江戸時代後期で、
賀茂地域では昭和から本格的な栽培が始まっています。
昭和35年頃からは生産が安定する施設栽培が増加しています。

賀茂地域のキンギョソウ作型

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
は種		定植	摘心	収穫						栽培終了
					施設加温					

品種

一重・八重品種：メリーランド系 アスリート系 レジェ系 等
 ペンステモン品種：バタフライ系 カリヨン系 アポロ系 等

賀茂地域の現在のキンギョソウの作型を示しています。

日本の暖地における一般的な栽培型と同様です。

7月には種し、9月に定植します。

一株からの切り花本数を増やすために摘心を行い、10月から翌年の5月まで収穫します。

冬季は施設を加温し、生産を安定化させます。

先ほど、様々な花色、花型について説明しましたが、

種苗メーカーでは独自の品種をシリーズ化し、シリーズ名称で販売している例が多いです。

キンギョソウの生産量

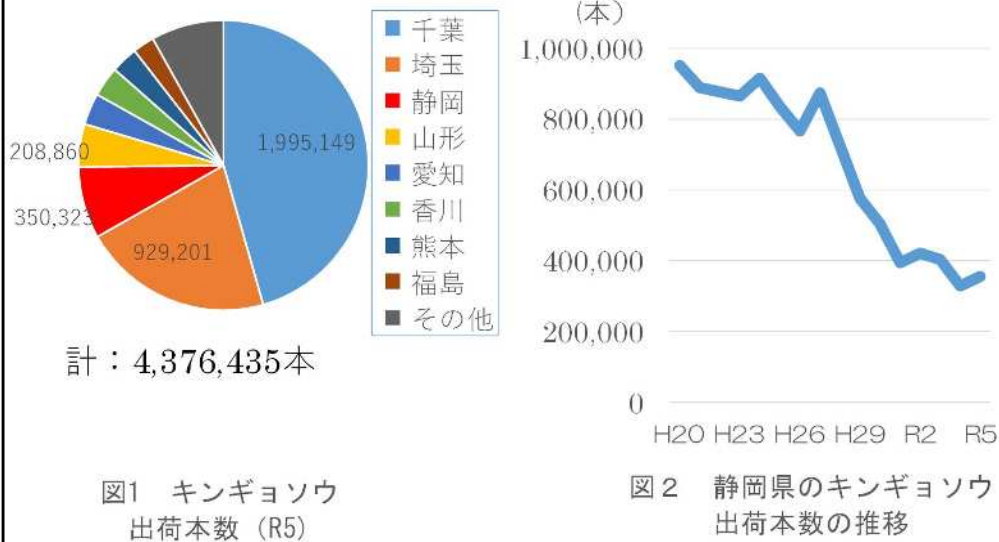


図1 キンギョソウ
出荷本数 (R5)

図2 静岡県のキンギョソウ
出荷本数の推移

※図1、図2とも東京都中央卸売市場の出荷数のみの数量

東京都中央卸売市場の生産量では、千葉県が最多で静岡県は第3位の産地となっています。令和5年度に35万本ほどの出荷量がありましたが、出荷本数は減少しています。主な産地は河津町と西伊豆町です。

関東東海花の展覧会・静岡県花の展覧会

・毎年1月下旬～2月上旬に開催される関東東海地域11都県が参加する「関東東海花の展覧会」および静岡県の花き全体が出品される「静岡県花の展覧会」で、賀茂地域生産者のキンギョソウが、最高賞の農林水産大臣賞を受賞している



第66回
受賞出品物

第67回
受賞出品物



関東東海花の展覧会に出品された
キンギョソウの状況

出荷量は年々減少していますが、
賀茂地域のキンギョソウの品質は高い評価を受けています。
関東東海花の展覧会や静岡県花の展覧会で
最高賞である「農林水産大臣賞」を何度も受賞しています。

カーネーションとは？

- 学名：*Dianthus caryophyllus*
- 分類：ナデシコ科ナデシコ属
- 原産地：地中海沿岸
- 原種は一重咲きだが
豪華な八重咲きへ改良
- 一季咲きから
四季咲きへ改良



次にカーネーションについて説明いたします。
カーネーションは賀茂地域を代表する施設花きですが、
原産地はキンギョソウと同じく地中海沿岸で、ナデシコ科に属します。
もともと一重咲きでしたが、八重咲きに改良されました。

大きく分けて2つのタイプ



大輪（スタンダード）系



スプレー系

カーネーションには切り花一本に大きな花が一輪咲く「スタンダード（大輪）タイプ」と切り花一本に複数の花を咲かせるスプレータイプがあります。

花色が豊富なカーネーション品種



カーネーションも種苗会社から様々な品種が販売されています。生産者は品種の勉強会や検討会などを通じて情報を収集し、複数の品種を栽培しています。

賀茂のカーネーション

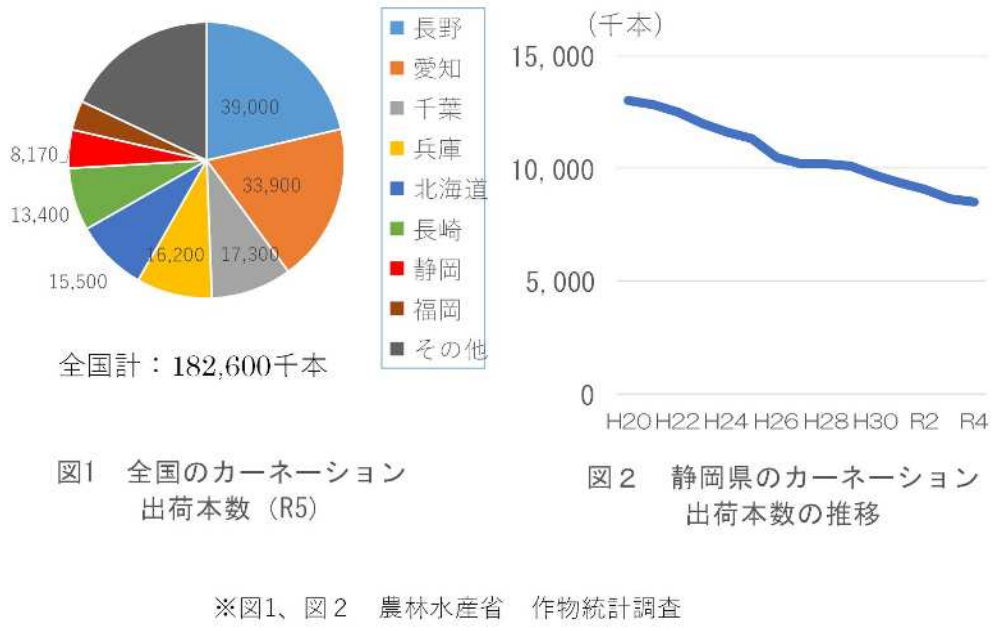
- ・生産者数：約15戸
- ・栽培面積：約450a (45,000m²)
- ・栽培品種数：約150品種

・作型

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
定植	摘心		二次 摘心	収穫	→						

カーネーションは苗を種苗会社から購入するため、苗を直接栽培施設に6月に定植します。切り花本数を増やすための摘心を行い、10月から翌年母の日まで収穫します。冬季はキンギョソウ同様施設を加温します。

カーネーションの生産量



左のグラフはカーネーションの全国生産量を示しています。
 寒冷地である長野県が1位、暖地の愛知県が2位、静岡県は7位で
 右のグラフの通り静岡県の生産量は年々減少しています。

関東東海花の展覧会・静岡県花の展覧会

・カーネーションもキンギョソウ同様、
「関東東海花の展覧会」および「静岡県花の展覧会」で、
賀茂地域の出品物が高い評価を受けている



カーネーションも「関東東海花の展覧会」および
「静岡県花の展覧会」で「農林水産大臣賞」を受賞しています。
このように賀茂地域の切り花は、特にその品質で
高い評価を受けているブランド花きです。

キンギョソウ種苗審査会・品種検討会

・品種審査会・展示会を毎年実施

日時：令和6年11月22日（金）13:00～16:00

場所：伊豆農業研究センターガラス温室
（東伊豆町稲取3012）



過去の種苗審査会の状況

最後に、毎年当センターで開催されている

「キンギョソウ種苗審査会・品種検討会」についてお知らせします。

本年は11月22日（金）に当センター施設で

新品種の審査および生産者に向けた品種検討会を実施します。

詳細は添付の資料をご覧ください。

定例記者懇談会資料

キンギョソウ全日本花卉品種審査会及び品種検討会の開催

(伊豆農業研究センター)

(目的)

伊豆地域は全国有数のキンギョソウ産地として知られ、高い栽培技術と計画出荷により市場評価が高い(R5年度実績：35万本、東京都中央卸売市場出荷数3位、伊豆農研担当調べ)。キンギョソウは種苗会社による品種開発が盛んに行われており、新品種の特性を生産者に速やかに情報提供することで産地を支援する。

花卉品種審査会は、全国の種苗業者から応募があった新品種を公的な試験研究機関において栽培し、研究員がその商品性を審査するもので、キンギョソウの審査会は伊豆で11年連続して開催されている。

また、同日に開催されるキンギョソウ品種検討会では、審査会に出品された品種を含めた最新品種の紹介、生産者との意見交換、当所における試験の情報提供等を行う。



写真 ほ場審査の様子

(概要)

- 1 日時 令和6年11月22日(金) 午後1時から午後4時
- 2 場所 農林技術研究所伊豆農業研究センター(東伊豆町稲取3012)
- 3 内容
 - (1) キンギョソウ全日本花卉品種審査会(午後1時から午後2時30分まで)
【主催：一般社団法人日本種苗協会】
 - ①ほ場での審査：午後1時から午後1時45分 **※審査風景は取材可能です**
 - (2) キンギョソウ品種検討会(午後2時30分から午後4時まで)
【主催：静岡県花卉園芸組合連合会】 **※品種検討会は取材可能です**
 - ①試験ほ場案内：午後2時30分から3時
伊豆農業研究センター 研究員
 - ②「種苗会社から品種紹介と情報交換」
カネコ種苗・サカタのタネ・住化農業資材・タキイ種苗・ミヨシグループ等
- 4 出席者(審査会は審査員のみ)
キンギョソウ生産者、種苗業者、農業協同組合、経済連、県関係

担当：生育・加工技術科 藤井、石下
連絡先：0557-95-2341

行事予定表（令和6年11月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	金	第37回賀茂地域広域連携会議 14:00-16:00 賀茂キャンパス 防災講座 10:00-11:00 下田認定こども園		オレンジリボン・児童虐待防止 推進月間 (ポスター掲示等) (～29日 総合庁舎1階ロビー)	狩猟解禁一斉パトロール 8:30-10:30 管内6市町	
2	土					
3	日					
4	月					
5	火			けんこうキャンペーン 10:00-12:00 マックスバリュ松崎店		災害査定（東伊豆町） 13:30～ 東伊豆町白田
6	水				地域ガイドリーダー養成講座1日目 JAふじ伊豆三島函南地区本部(三島)ほか	
7	木	防災講座 9:50-11:50 賀茂危機管理庁舎 防災講座 13:25-15:00 朝日小学校 賀茂指揮官会議 14:00-17:00 賀茂危機管理庁舎		オレンジリボン・児童虐待防 止推進月間街頭キャンペーン 11:00～ 下田とうきゅう	地域ガイドリーダー養成講座2日目 JAふじ伊豆三島函南地区本部(三島)ほか	
8	金	防災講座 13:40-15:15 河津小学校			地域ガイドリーダー養成講座3日目 JAふじ伊豆三島函南地区本部(三島)ほか	
9	土					
10	日					
11	月	防災講座 10:30-12:00 賀茂危機管理庁舎	県税広報展（～11/17） マックスバリュ伊豆下田店2階 下田総合庁舎1階ロビー	重症化予防指導者研修会 13:30-16:00 賀茂キャンパス		
12	火	防災講座 13:10-14:45 浜崎小学校				
13	水	防災講座 8:30-10:05 稲生沢小学校				
14	木	防災講座 17:40-19:50 下田高校				
15	金					
16	土					「土木の日」イベント 10:00-15:00 下田港荷さばき地
17	日	松崎町遺体収容所運営訓練 13:00-15:00 松崎町勤労者体育センター				
18	月	高速ジェット船トライアル就航 防災講座 11:30-15:30 南伊豆中学校				
19	火	高速ジェット船トライアル就航 防災講座 13:25-15:15 下田中学校		保育所栄養士研修会 14:00～16:00（予定） 賀茂キャンパス		
20	水	防災講座 10:10-11:45 下田小学校				
21	木	防災講座 9:30-11:00 伊豆海認定こども園				
22	金	定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス 防災講座 13:25-15:15 河津中学校		健康づくり食生活推進員交流会 10:00～13:00 下田市役所河内庁舎		
23	土					
24	日					
25	月	防災講座 13:25-14:15 下田中学校				
26	火	ユニバーサル避難訓練 10:35-15:15 下田中学校			地域ガイドリーダー養成講座4日目 開催場所未定	
27	水	第39回社会人講座 13:30-15:00 賀茂キャンパス		減塩キャンペーン 10:00～12:00 マックスバリュ エクスプレス 下田銀座店		
28	木	防災講座 13:20-14:55 稲生沢小学校				
29	金					
30	土					

行事予定表（令和6年11月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	金					
2	土					
3	日					
4	月					
5	火					
6	水					
7	木					
8	金					
9	土					
10	日					
11	月					
12	火					
13	水		水産研究発表会 水産・海洋技術研究所（焼津市）			
14	木					
15	金					
16	土					
17	日					
18	月					
19	火					
20	水					
21	木					
22	金	キンギョソウ品種審査会 13:00-14:30 伊豆農業研究センター キンギョソウ品種検討会 14:30-16:00 伊豆農業研究センター				
23	土					
24	日					
25	月					
26	火					
27	水					
28	木			くらしに役立つ県民講座 13:30-15:00 賀茂キャンパス		
29	金					
30	土					

第37回賀茂地域広域連携会議の開催について

(賀茂地域局)

賀茂地域における連携の強化、一体的な振興を図るための方針や計画の決定等を行う賀茂地域広域連携会議の第37回会議を開催します。

- 日 時 令和6年11月1日（金）午後2時から4時まで（予定）
- 場 所 静岡県下田総合庁舎2階 賀茂キャンパス（静岡県下田市中531-1）
- 構成員 下田市長、東伊豆町長、河津町長、南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長、
下田市・賀茂郡選出県議会議員、静岡県経営管理部長、
賀茂地域局長等県庁関係部局課長ほか

●議 題（予定）

1 報告事項

(1) 連携した取組

- ・教育委員会の共同設置専門部会について
- ・「地域のお仕事発見！小学生職場体験講座」の実施
- ・共同実施している取組の状況（賀茂地方税債権整理回収協議会、地籍調査）
- ・公共施設の長寿命化、共同活用・管理（水道事業）
- ・交付金終了後の賀茂広域消費生活センターについて

(2) 静岡県の観光施策について

- ・「行くなら、今なの！静岡トク旅」キャンペーン
- ・「泊まって巡ってしず旅スタンプラリー」の開催
- ・宿泊業の経営基盤強化

(3) 美しい伊豆創造センターの取組について

- ・「伊豆半島 住む人・来る人 感謝祭in伊豆高原」の開催
- ・「伊豆・熱海観光キャンペーン」の実施

(4) 「地域の未来予測」を活用した議論の展開について

2 意見交換

(1) 賀茂地域における地域交通について

- ・地域交通のリ・デザイン（静岡県のライドシェアの取組）
- ・講演「ライドシェアの制度とこれから（仮）」
（講師：真下 敬太 弁護士 [(一社) 全国自治体ライドシェア連絡協議会参与]

担 当：賀茂地域局地域課
連絡先：0558-24-2204

移動も楽しむ下田の旅

東京竹芝



東京-下田
2時間10分

高速ジェット船 東京⇔下田直航便 トライアル就航

2024年
11月18日(月)
19日(火)



出発日3日前までに
要事前予約

伊豆下田



東京竹芝-伊豆下田 乗船料金 (全席指定・税込)

片道 大人 7,500円 こども 3,750円
往復 大人 13,000円 こども 6,500円

●募集定員:各便 200名様 ●最少催行人数:2日間合計500名(4便乗船者数の合計)
●往復利用は1泊2日のみ ●こども料金は「小学生」のお子様適用となります。
「幼児」は大人の方の膝の上であれば、「大人」1人につき「幼児」1人まで
無料でご利用いただけます。これを超える人数で乗船される場合、もしくは
お席をご利用される場合は、こども料金が必要です。

乗船券のご予約

運航ダイヤ

東海汽船お客様センター

受付時間9:30~18:00 (毎日)

☎ 03-5472-9999

☎ 0570-005710

当日窓口: (東京)竹芝客船ターミナル 臨時便窓口
(下田)神新汽船下田営業所フェリー乗り場



18日・19日 下り 竹芝発 8:50 → 下田着 11:00
2日間共通 上り 下田発 13:50 → 竹芝着 16:00

●竹芝発・下田行 往復利用の場合

18日(月) 竹芝発8:50 → 下田着11:00

19日(火) 下田発13:50 → 竹芝着16:00

●下田発・竹芝行 往復利用の場合

18日(月) 下田発13:50 → 竹芝着16:00

19日(火) 竹芝発 8:50 → 下田着11:00

※下田市・神新汽船乗り場の駐車場は限られております。下田発ご乗船でお車で来場する方は、最寄りの下田市営ペリロード駐車場、他民間駐車場をご利用ください。

【お申込のご案内】 このきっぷは上記ご案内の日程のみ有効です。ご予約は出発日の3日前までとなります。●このきっぷは他の割引との併用はできません。●お申込み人員がパンフレットに記載した最少催行人員に満たない時は、運航の実施を取りやめることがあります。この場合、出発日の前日から起算してさかのぼって13日目に当たる日より前までに運航を中止する旨を通知します。
●お申込みの取消は 所定のキャンセル手数料が発生いたします。出発後、お客様都合での復路便の払い戻し・変更は一切できません。29日前より7日前まで… 500円、6日前より前々日まで… 10%または500円のいずれか高い方、前日より出航前まで…30%、出航後・無連絡不参加および往路のご利用便出発後の変更…100%●当該商品は運送約款の適用となります。(旅行条件適用商品ではありません)●中学生以上の方1名様から承ります。お子様のみのご予約はできません。●上記、ご案内の船便以外はご利用できません。●写真はすべてイメージです。●「セブンアイランド結」に必ず乗船できるものではありませんのでご了承ください。●基準を超えるお荷物は、別途手荷物料が発生する場合がございます。●海上不良などの不可抗力により、ご予約便が欠航した(する)場合は払い戻しを承ります。左記に伴う欠航が理由の変更に際し、発生した諸費用(交通費・宿泊費)についてはお客様負担となります。

船&電車の旅もおススメです!

「船から見る伊豆半島」「電車から見る相模湾」
伊豆急行線の終着駅・下田を拠点に、船&電車
の旅もおススメです!



宿泊・観光に関するお問い合わせは
下田市観光協会 ☎ 0558-22-1531

詳しくは
裏面へ



主催・共催: 東海汽船株式会社 SFGマーケティング株式会社 未来伊ZU CAMPUS

後援: 下田市 (一社)下田市観光協会 下田商会議所 下田温泉旅館協同組合 (南伊豆町 一社)南伊豆町観光協会 南伊豆町商会 下賀茂温泉旅館協同組合

宿泊・観光のお問合せ

下田市観光協会

☎ 0558-22-1531



体験・アクティビティのお問合せ

しもん

☎ 0558-22-5255



下田グルメ情報満載！



乗船者様限定の割引クーポンがご利用いただけます！

割引クーポンチケットは、乗船券のご予約後に発送となります。ご利用店舗・施設、サービスの内容は、特設サイトで随時更新いたします。

例) 下田海中水族館入場料金 通常2,400円 → 1,000円



オプションツアー開催予定！

乗船券のご予約後にご案内を発送いたします。ツアー内容は特設サイトでもご案内します。

伊豆急下田駅

下田グルメを味わう！

下田ロープウェイ
山頂から望む下田湾の絶景！

玉泉寺
日本で最初の領事館
渋沢栄一ゆかりのお寺

道の駅開国下田みなと
下田市観光協会

伊豆漁協下田魚市場
金目鯛水揚げ日本一

伊豆クルーズ遊覧船乗り場
黒船で下田湾内めぐり！

了仙寺
ペリー来航
日米友好通商条約締結の地

市営ペリーロード
駐車場（有料）

ベリーロード
開国170周年、レトロな街並み散策

神新汽船フェリー乗り場

下田海中水族館
楽しいショーと体験
イベントいっぱい！

下田駅バス乗り場

②番 竜宮窟方面
③番 下賀茂方面（南伊豆町）
④番 石廊崎方面（南伊豆町）
⑦番 海中水族館方面
⑨番 白浜方面
⑩番 爪木崎方面

※下田駅より各宿泊施設の送迎バスも運行しています。詳しくは宿泊施設へお問合せ下さい。

**下田市内の観光には
東海バスフリーきっぷがお得！**

下田2日券 ※購入当日と翌日有効
大人1,100円 小人500円

Online Tickets

スマホで買ってスマホで乗れる！オンラインチケット。
お手持ちのスマートフォンでも購入ができます。

A 神新汽船下田営業所
フェリー乗り場
船着き場からの移動
は徒歩又はタクシー

B 海中水族館バス停
路線バス2分

C 了仙寺バス停
路線バス5分

D 伊豆急下田駅
路線バス3分

E 道の駅開国下田みなと
路線バス7分

F 腰越
玉泉寺最寄り

伊豆東海タクシー
0558-23-0129

栄協タクシー
0558-23-2288

ヒフミタクシー
0558-22-0273

白浜中央海岸



ジオサイト・竜宮窟



南伊豆町弓ヶ浜



伊勢海老祭り開催中！
南伊豆町の観光情報は
南伊豆観光協会まで！



令和6年10月25日

定例記者懇談会資料

賀茂キャンパス活用プログラム「静岡県立大学 社会人講座」第39回講座


(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、静岡県立大学による「観光人材育成のための社会人講座」の第39回講座を令和6年11月27日(水)に実施する。

※参加費は無料(単発の参加可)

(概要)

日時	第39回 令和6年11月27日(水) 13:30~15:00
会場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに御協力願います。
内容	講師：静岡県立大学経営情報学部 大学院経営情報イノベーション研究科 ツーリズム研究センター 講師 寺崎 竜雄 氏 演題：「ガイドという仕事」
対象	県民
参加費	無料
申込	 QRからの申込、もしくは、静岡県立大学ツーリズム研究センターのメール：trc@u-shizuoka-ken.ac.jp に氏名、所属、電話番号を記入の上、お申込みください。
問合先	賀茂地域局地域課 電話：0558-24-2202 共催：静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科附属ツーリズム研究センター 賀茂キャンパス活用推進委員会、静岡県賀茂地域局

担当：地域課 菅尾
電話番号：0558-24-2202

賀茂キャンパス 観光人材育成のための 社会人講座

主催：静岡県立大学ツーリズム研究センター
協賛：賀茂キャンパス活用推進委員会

2024年 第39回

11月27日(水) 13:30-15:00

静岡県下田総合庁舎内賀茂キャンパス (下田市中531-1)

ガイドという仕事

静岡県立大学経営情報学部
大学院経営情報イノベーション研究科
ツーリズム研究センター 講師

講師：寺崎 竜雄 氏

町なかの散策・案内、地質や地形・草花や小動物など自然環境の解説、郷土の暮らしの中で育まれた生活文化とのふれあい、ラフティングやカヌーなどのスポーツ体験などを補助するガイド(案内人、解説者、インタープリター等さまざまな呼び名があるようです)が注目されています。

ガイドの役割は高度な知識と技術によって、地域資源の面白さ・奥深さを伝え、参加者の知的興味を掘り起こし、旅の満足度を高めること。

近年では有料のツアー・プログラムを販売・実施するいわゆるプロガイドが増え、ガイド業が新たな地域産業として定着した観光地もみられるようになってきました。

本講座では、こうしたガイドの役割とガイドへの期待を、事例をもとにご紹介したいと思います。

★働きながら学べる最新の観光情報★

広く観光関連事業に携わっている方は是非ご参加下さい。

参加料：無料



メールもしくはQRコードから
お申込みください。

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科付属
ツーリズム研究センター

Mail: trc@u-shizuoka-ken.ac.jp



問い合わせ先 静岡県賀茂地域局 0558-24-2202

令和6年度 賀茂指揮官会議の開催について

(賀茂地域局)

(趣旨)

大規模災害により孤立化が予想される賀茂地域では、自衛隊をはじめとする防災関係機関の役割が極めて重要であるため、関係機関の指揮官と管内市町長等が意見交換を行う「賀茂指揮官会議」を開催し、地域の防災力向上と連携強化を図っている。

本年度の会議では、能登半島地震の課題を踏まえた賀茂地域の防災対策について、講演及び出席者による意見交換を行う。

(概要)

1 日時

令和6年11月7日(木) 午後2時～午後5時

2 場所

静岡県賀茂危機管理庁舎 1階各班室(下田市敷根765-15)

3 内容

○第1部 講演(午後2時～2時45分)

令和6年能登半島地震から賀茂地域の防災対策を考える

講師：静岡県危機政策課 新被害想定担当室長 板坂 孝司 氏

○第2部 議事(午後3時～5時)

能登半島地震の課題を踏まえた賀茂地域の防災対策について

4 構成員

区分	構成員
関係機関	陸上自衛隊第34普通科連隊長 陸上自衛隊普通科教導連隊長 海上自衛隊横須賀地方総監部防衛部長 下田海上保安部長、下田警察署長、下田消防本部消防長 駿東伊豆消防本部東伊豆消防署長、沼津河川国道事務所長 賀茂医師会長、賀茂歯科医師会長、賀茂薬剤師会長 東京電力パワーグリッド株式会社伊豆支社長
市町	下田市長、東伊豆町長、河津町長 南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長
静岡県	賀茂地域局長、賀茂危機管理監、危機管理部参事(政策調整担当) 賀茂健康福祉センター所長、賀茂保健所長、賀茂農林事務所長 下田土木事務所長

担当：危機管理課 高野
連絡先：0558-24-2004

遺体収容所運営訓練の実施について

(賀茂地域局)

(趣旨)

南海トラフ地震等の大規模災害発生時には、地域防災計画に基づいて遺体収容所の迅速な設置と運営が求められている。

遺体措置対応の一つである「遺体収容所の運営」について、関係機関との連携や手順の確認を目的として、遺体収容所の運営訓練を実施する。

(概要)

1 日時・場所・主催

- 日時：令和6年11月17日（日）午後1時～3時
- 場所：松崎町勤労者体育センター（松崎町道部 565-3）
- 主催：松崎町、県警察本部・下田警察署、県賀茂地域局

2 参加予定機関

賀茂医師会、賀茂歯科医師会、県賀茂健康福祉センター、
下田消防本部、駿東伊豆消防本部東伊豆消防署、
下田海上保安部、陸上自衛隊第34普通科連隊
東京電力パワーグリッド、葬祭業者
下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、西伊豆町

3 訓練概要

- 遺体収容の手順及び連携確認
(遺体搬入～受付～検視・検案～歯牙鑑定～遺体安置)
- 遺族への相談対応の手順確認

4 留意事項

- 取材においては、松崎町勤労者体育センター前駐車場を御利用ください。
- 当日の午前9時から正午までは、会場設置や手順の確認を行います。
- 気象警報の発表等により訓練を中止する場合は、当日7時までに賀茂管内報道機関あて情報提供いたします。
- 駐車場に限りがあるため、取材を希望する方は事前に御連絡ください。



下田市訓練（受付）



河津町訓練（検視・検案）



河津町訓練（遺体安置）

担当：危機管理課 高野・笹原
連絡先：0558-24-2004

定例記者懇談会資料

11月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	11月1日(金) 10:00~11:00	下田認定こども園 (下田市)	3,4,5歳児 約100人	防災ダック
②	11月7日(木) 9:50~11:50	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	4年生 約10人	下田市立浜崎小学校 4年生の庁舎見学
③	11月7日(木) 13:25~15:00	朝日小学校 (下田市)	5年生 約20人	ジュニア版避難所運営 ゲーム(HUG)
④	11月8日(金) 13:40~15:15	河津小学校 (河津町)	4年生 約40人	ジュニア版避難所運営 ゲーム(HUG)
⑤	11月11日(月) 10:30~12:00	賀茂危機管理庁舎 (下田市)	5年生 約20人	下田市立朝日小学校 5年生の庁舎見学
⑥	11月12日(火) 13:10~14:45	浜崎小学校 (下田市)	4年生 約10人	災害図上訓練(DIG)
⑦	11月13日(水) 8:30~10:05	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約30人	災害イメージトレーニング (学校編)
⑧	11月14日(木) 17:40~19:50	下田高校定時制 (下田市)	約30人	未定
⑨	11月18日(月) 11:30~15:30	南伊豆中学校 (南伊豆町)	全校 約100人	防災講話、避難所運営 ゲーム(HUG)、 地震体験(車)
⑩	11月19日(火) 13:25~15:15	下田中学校 (下田市)	3年生 約140人	避難所運営ゲーム (HUG)
⑪	11月20日(水) 10:10~11:45	下田小学校 (下田市)	4年生 約40人	ジュニア版避難所運営 ゲーム(HUG)
⑫	11月21日(木) 9:30~11:00	伊豆海認定こども園 (西伊豆町)	3,4,5歳児 約20人	防災ダック 地震体験(車)

⑬	11月22日(金) 13:25~15:15	河津中学校 (河津町)	全校 約140人	避難所運営ゲーム (HUG) 地震体験(車)
⑭	11月25日(月) 13:25~14:15	下田中学校 (下田市)	1年生 約130人	イメージトレーニング (家庭編)
⑮	11月26日(火) 10:35~15:15	下田中学校 (下田市)	全校 約430人	学校主催のユニバーサル避難訓練に参加
	<p>下田中学校ユニバーサル避難訓練 概要</p> <p>目的：大規模災害が発生した場合、中学生が避難所で何ができるのか考える。</p> <p>時間：1回目 10:35~12:25、 2回目 13:25~15:15</p> <p>場所：①受付：体育館前、②誘導：武道館前、③保健：武道館 ④設営：体育館</p> <p>役割：運営者：2年生、 避難者：1、3年生</p> <p>主な内容：</p> <p>①受付班 受付の設営、避難者受付、健康確認、情報収集、各班への情報伝達、避難所掲示物、避難者相談対応</p> <p>②誘導班 ペットスペースの確保、避難者誘導、ペット対応、ルールの周知、避難者見回り、名簿確認</p> <p>③保健班 トイレ確認、簡易トイレ設置、土足置き場の設置、衛生面のルールの周知、見回り(トイレ、健康管理)</p> <p>④設営班 パーテーション設置、簡易ベッド設置、通路用シート設置、避難所の清掃、困りごと聞き取り</p>			
⑯	11月28日(木) 13:20~14:55	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約30人	ジュニア版避難所運営ゲーム(HUG)

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担当：危機管理課 鈴木
連絡先：0558-24-2004

税を考える週間「県税広報展」の開催

(下田財務事務所)

<要 旨>

毎年、11月11日から17日の一週間、身近な税について考えていただくため、「税を考える週間」として、国、県、市町及び関係団体等が連携し、全国各地で広報活動を行っています。

当所においても、県税に関する「使いみち」を紹介する「県税広報展」を開催します。

<概 要>

項 目	内 容
時 期	令和6年11月11日(月)から17日(日)の7日間
場 所	1 マックスバリュ伊豆下田店2階 2 下田総合庁舎1階ロビー
内 容	1 写真や資料による県税の「使いみち」の紹介 2 「税に関する作品」優秀作品の展示(※) 3 アンケートの実施 ・回答者に記念品(コースター等のふじのくに福産品)を贈呈

※「税に関する作品」

税をテーマに作品を募集。小学生を対象とした習字(賀茂地域からの応募総数186点, 参加校15校)とポスター(同49点, 2校)、中学生を対象とした作文(同306点, 8校)の応募があった。

【静岡県下田財務事務所長賞】

部 門	受賞者氏名(敬称略)
習 字	高木 そら(河津町立河津小学校6年生)
ポスター	高木 そら(河津町立河津小学校6年生)
作 文	山本 和(下田市立下田中学校3年生)

(過去の会場の様子)



担 当： 管理課 高木
連絡先： 0558-24-2013

定例記者懇談会資料


賀茂地域健康づくりリーダー研修会の開催

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

住民主体の健康づくりを推進するため、地域で活動する健康づくりリーダーを対象とした研修会を行い、資質の向上を図るとともに各地区組織活動の活性化を促す。

(概要)

日時	令和6年10月31日(木) 午後1時30分～3時
会場	静岡県下田総合庁舎2階第8会議室(下田市中531-1) 及び各市町で指定するサテライト会場
対象	管内健康づくりリーダー※等 ※地域で健康づくり活動をしているボランティア団体等の住民組織(健康づくり食生活推進協議会、保健委員等)、地域活動栄養士・在宅保健師・在宅歯科衛生士・市町職員等
内容	講演:「毎日できる3分椅子ヨガ&セルフケアでフレイル予防!」(90分) [導入(講話):「椅子ヨガについて」 (質疑応答等情報交換を含む)(30分) 演習(運動):「椅子ヨガ等の簡単な筋力づくり運動」(60分)] 講師: Studio MY 講師 鈴木 こなみ 氏 ※研修会のイメージ 
主催	賀茂健康福祉センター 健康増進課

(その他)

取材は下田総合庁舎会場で対応します。

取材いただける場合は、前日までに下記担当まで御連絡ください。

担 当 : 健康増進課 栗崎
連絡先 : 0558-24-2036

定例記者懇談会資料

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間です！

(賀茂健康福祉センター)

(目的)

近年の児童虐待に関する相談件数は依然として多く、子どもの生命が奪われる重大事件も後を絶ちません。こうした深刻な状況が続く中、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

国は、11月を「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間と位置付け、社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、様々な広報・啓発活動を行っています。賀茂管内においても以下のとおり取組を実施します。

(概要)

1 パネル展示

- (1) 日 時 令和6年11月1日(金)～29日(金)
- (2) 会 場 静岡県下田総合庁舎1階エントランスホール
- (3) 内 容 児童虐待防止関連ポスター等掲示、啓発品の配布

2 街頭キャンペーン

- (1) 日 時 令和6年11月7日(木)
午前11時～(配布物が無くなり次第終了)
※天候不良時は中止とします。
- (2) 実施場所 下田とうきゅう周辺
- (3) 内 容 賀茂児童相談所長、児童相談所職員、下田市福祉事務所職員、下田警察署職員及びちやっぴーによる啓発品の配布

3 有線テレビにおける情報配信

- (1) 日 時 令和6年10月28日(月)～11月30日(土)
- (2) 内 容 データ放送・テロップ放送における情報配信

(参考)

近年の県内全域及び賀茂児童相談所における児童虐待相談件数

(単位：件)

年度	R2	R3	R4
静岡県全域	3,930	3,717	3,708
賀茂児童相談所	50	50	34

担 当：相談課 渡瀬
連絡先：0558-24-2038

賀茂地域の減塩事業が学術誌に掲載！地域ぐるみの健康づくりを推進

(賀茂健康福祉センター)

(要旨)

賀茂地域は高血圧症有病者の割合が県全体と比べて約10%も多く、住民への減塩・排塩に関する普及啓発が重要です。そこで、スーパーマーケットや薬局等と協働した減塩事業(※)に取り組み、住民の意識向上と行動変容につなげています。

この一環で令和4～5年度に松崎町で先行的に実施した取組について、県が主催する研修等を通じて専門家の助言を得ながら評価を加え論文化したところ、この度、静岡県立大学が創刊する学術誌「生涯健康科学ジャーナル」に掲載されました。

※減塩商品を陳列したワゴンの設置や減塩・排塩に関するキャンペーン・店内アナウンスなど

(論文の概要)

- ・掲載学術誌名 : 生涯健康科学ジャーナル(令和6年9月30日掲載)
- ・表題 : 自治体によるスーパーマーケットと協働した減塩事業の評価—静岡県の健康福祉センターにおける事例報告—
- ・掲載場所 : 別添チラシのとおり(電子データのみ)

(評価の概要)

減塩事業の実施前後の減塩商品の販売数量を比較したところ、調査対象商品の売上は約1.1倍増加し、特に非特売品は有意に増加しました(各商品別に約1～2.4倍)。また、協力店舗職員の約3割の方の健康意識が向上する波及効果がありました。

(今後の関連キャンペーンの実施予定)

令和6年度は管内市町等と合同でキャンペーンを実施し、減塩商品を陳列したワゴンの設置や血圧測定、ベジチェック測定、骨密度測定、350g野菜当てクイズ、減塩レシピの配布などを行い、地域の健康づくりを推進しています。現時点で下田市と松崎町が開催を予定しており、下田市の日程は下表のとおり決定しています。

市町	イベント名	開催場所	開催日
下田市	減塩・排塩に関するスーパー等と協働した取組	マックスバリュ伊豆下田店	令和7年1月17日(金)
		マックスバリュ	令和6年11月27日(水)
		エクスプレス下田銀座店	令和7年2月17日(月)

※取材いただける場合は、事前に担当課まで御連絡ください。



※減塩キャンペーンの様子

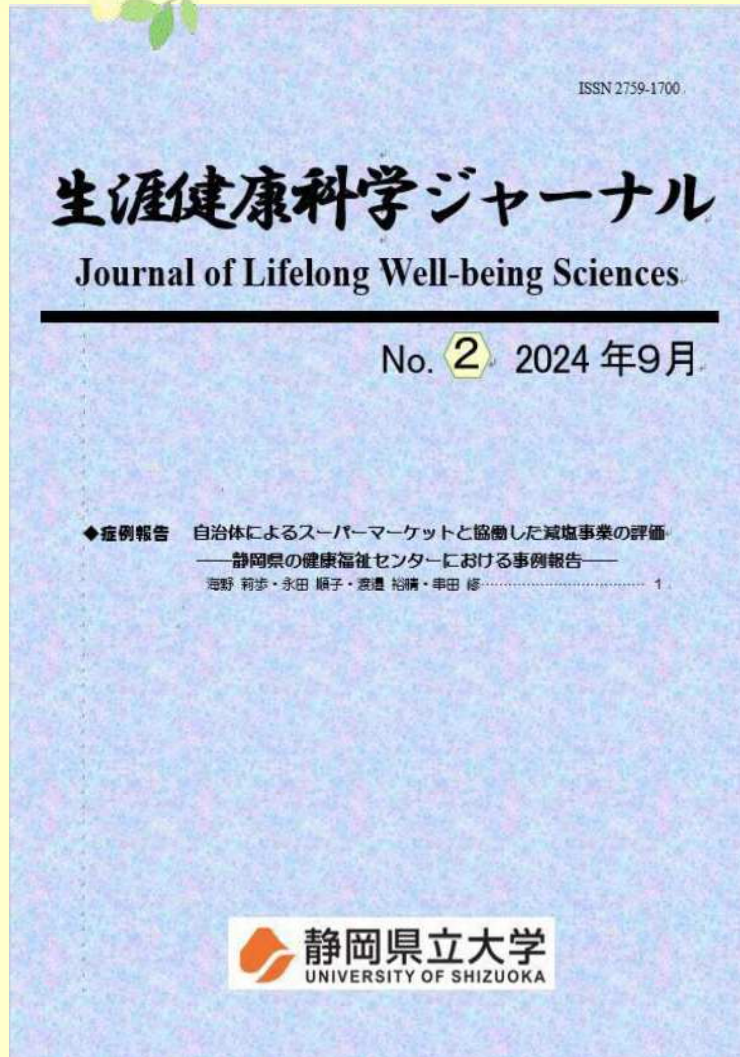
この取組は地域の皆様と作り上げています！
美味しく楽しく健康になるような取組を今後も続けていきます！

担当：健康増進課
連絡先：0558-24-2036

生涯健康科学ジャーナル

Journal of Lifelong Well-being Sciences

2024・9・30 第2号公開!



本学から電子ジャーナルを
創刊しました!

『生涯健康科学ジャーナル』
は、人々が生涯健康であり続
けるために、生命科学と人文
社会科学の異分野にわたる
学際的な研究成果を国内外
に発信する査読付オープン・
アクセスジャーナル（フリー
アクセス）です。

生涯の健康に携わる多様な
分野の実践知あるいは研究成
果により安全安心な質の高い
人々の社会に貢献できること
をめざします。

◆以下の3つのサイトから閲覧・ダウンロードできます!

【J-STAGE】

国立研究開発法人科学技術
振興機構が運営する電子ジャ
ーナルプラットフォーム



【本学図書館】

静岡県立大学附属図書館の
ホームページ。
投稿要領等も掲載しています



【機関リポジトリ】

本学の研究論文や紀要を
掲載。各学部・院の研究成
果も閲覧・ダウンロード可



★皆様からの投稿をお願いします!★

論文は日本語とし、研究者・専門家・学生等を問わず投稿できます。

地域ガイドリーダー養成講座の開催について

(賀茂農林事務所)

(目的)

静岡県グリーン・ツーリズム協会伊豆半島支部は、農山漁村の地域活性化に重要な地域の核となるリーダーを養成するため、農業漁業関係者・体験受入団体・事業者などを対象とした地域ガイドリーダー養成講座を開催する。講座ではコミュニケーション手法やリスクマネジメント、体験プログラムの作り方から集客プロモーションなどの講義に加え、フィールドワークや実地研修を行い、最終的に自施設で活用できるガイドプランを作成する。

(概要)

1 日 時

令和6年11月6日(水)、7日(木)、8日(金)、26日(火)
午前9時から午後5時まで

2 会 場

JAふじ伊豆三島函南地区本部(三島市谷田城の内141-1)及び現地
※11月26日(火)は場所未定

3 内 容(詳細は別紙参照)

- ・着地型グリーン・ツーリズム総論、地域連携手法、リスクマネジメント、集客プロモーションなどの講義
- ・ガイドマップ制作、実地研修、ガイドプラン作成などのワークショップ
- ・フィールドワーク

4 講 師

NPO法人わくわく体験群馬サポートセンター理事長 中村 文彦氏
NPO法人伊豆自然学校理事長 鈴木 達志氏

担 当：地域振興課 山口

連絡先：0558-24-2079

グリーン・ツーリズムとは、「緑豊かな農村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ、滞在型の余暇活動」のこと

賀茂農林事務所は、都市と農山漁村の交流を促進するため、伊豆半島の施設で構成される静岡県グリーン・ツーリズム協会伊豆半島支部を支援している

静岡県グリーン・ツーリズム協会

グリーン・ツーリズム 地域ガイドリーダー養成講座

【伊豆半島支部主催事業】

グリーン・ツーリズムは農村漁村の地域活性化の起爆剤！地域の核となるリーダー育成を目指す研修です。着地型ツーリズム、地元学の基礎からお客様とのコミュニケーション手法、リスクマネジメントや実践者のガイドツアー参加による実地研修、体験プログラムの作成、集客やプロモーションテクニックまでを学びます。受講後は静岡県グリーン・ツーリズム協会認定「静岡県グリーン・ツーリズム地域ガイドリーダー」として活躍していただきます。

期 日 | ○講義/フィールドワーク等 令和6年11月 6日(水)～8日(金) 9:00～17:00
○プラン実施OJT 令和6年11月26日(火) 9:00～17:00

*原則全日程(4日間)参加が基本となります
*宿泊される方はビジネスホテル等各自お手配ください

会 場 | JAふじ伊豆三島函南地区本部 (3階大会議室)
(〒411-0801 三島市谷田城の内141-1)
*電車利用の場合 伊豆箱根鉄道駿豆線「三島二日町駅」より徒歩11分(800m)

受講費 | 無料(静岡県グリーン・ツーリズム協会会員)
※一般参受講 10,000円(研修参加費、資料代、体験実習費、認定料を含む)
※受講後、静岡県グリーン・ツーリズム協会に入会される場合は無料です

対象者 | 静岡県グリーン・ツーリズム協会会員、今後協会に加入希望の未会員の方

申込み | WEBサイトの「申込みフォーム」からお申し込みください。
<https://shizuoka-gt.com/2024school.html>

*募集人数は15名(希望者多数の場合は抽選)



主 催 | 静岡県グリーン・ツーリズム協会伊豆半島支部

共 催 | 静岡県グリーン・ツーリズム協会

問合せ | 静岡県賀茂農林事務所地域振興課(担当 山口) ☎0558-24-2079

第1日目<11月6日(水)>

時間	内 容
09:00~09:15	【開講式/オリエンテーション】
09:15~10:00	【着地型グリーン・ツーリズム総論】 ・グリーン・ツーリズムとは
	(休憩)
10:10~11:00	【地元学(地域資源の発見と活用方法)】 ・地域は宝の宝庫、見つけて輝かせるには
	(休憩)
11:10~12:00	【着地型ツーリズムと観光】 ・地域に外部から人を呼び込むためには
12:00~13:00	(昼食/休憩)
13:00~16:00	【フィールドワーク(三島市源兵衛川を歩く)】 ・資源調査、ガイドでの指導方法や手順を学ぶ
16:00~16:50	【ワークショップ】 ・ガイドコース地域マップ制作(グループワーク)
16:50~17:00	【オリエンテーション】

第2日目<11月7日(木)>

時間	内 容
09:00~09:10	【オリエンテーション】
09:10~10:00	【地域連携手法】 ・グリーン・ツーリズムで異業種連携のビジネス活用
10:00~10:50	【リスクマネジメント(基礎)】 ・地域活動を継続するために必要な安全安心
10:50~11:00	(休憩)
11:00~11:50	【地域ガイドングの効率的接客方法】 ・年齢、性別、経験の違いで使い分けるガイドテクニック
11:50~12:20	(酪農王国オラッチェへ移動)
12:20~13:20	BBQ昼食(別途 ¥2,000徴収させていただきます)
13:20~15:50	【実地研修/酪農王国オラッチェ体験ガイドツアー参加】 ・プロのスキルを学ぶ(6次産業化へ取組みと収穫体験)
16:00~17:00	【ガイドツアーシェアリング(振り返り)】 ・自分自身のスキルアップのために必要なものは

第3日目<11月8日(金)>

時間	内 容
09:00~09:10	【オリエンテーション】
09:10~10:00	【ガイドプログラム企画と作成手法】 ・プラン作成で必要な地域資源の活用方法について
	(休憩)
10:10~12:00	【ワークショップ/ガイドプラン企画書作成】 ・5W1Hと楽しさを両立させる
12:00~13:00	(昼食/休憩)
13:00~13:50	【集客とプロモーションの必要性】 ・儲かるグリーン・ツーリズムで地域活性化を担う
13:50~14:00	(休憩)
14:00~15:30	【ワークショップ/プロモーション作戦】 ・原価計算からタリフの作成まで
	(休憩)
15:40~16:40	【プラン企画プレゼンテーション】 ・企画発表、講師講評、最優秀企画選出
16:40~17:00	【閉講式】 ・記念撮影、受講後アンケート提出

第4日目<11月26日(火)>

※最優秀の企画プランを実際に実施するOJT

時間	内 容
09:00~09:10	【オリエンテーション】
09:10~12:00	【OJT/優秀プランガイドツアーの実施】
12:00~13:00	(昼食/休憩)
13:00~14:50	【OJTガイドツアーのシェアリング】 ・お客様視点からアイデアや改善点をシェアリング
	(休憩)
16:00~17:00	【プランの販売計画】 ・旅行サービス手配業の紹介

【諸注意事項】

- *研修に必要な筆記用具、ノート等は各自持参ください。
- *8時45分から入室できます。研修開始時間に遅れないようにお越しください。
- *駐車は会場前にある「みしまるかん第2駐車場」(店舗前ではなく右側奥)にお停めください。
- *ガイドツアーとフィールドワークは歩きやすいスタイル(服装, 靴)と、雨具(レインウェアと傘)のご用意をしてください(雨天決行です)。
- *初日、3日目の昼食は持参されるか、「みしまるかん」でお弁当を購入ください。(近隣には食事処がありません)
- *2日目の昼食は酪農王国オラッチェでBBQランチとなります。当日2,000円を徴収させていただきます。
- *11月26日はOJT(オンジョブトレーニング)です、会場はプラン企画最優秀を獲得された方の施設または地域での開催となります。
- *一般の方の受講費用は10,000円です。(資料代、認定試験料、ガイドツアー参加費含む)なお、協会会員の方は無料です。(研修期間中の昼食は含まれません。各自で持参ください)
- *一般の方が受講後、協会に入会し、会員になられる場合は協会年会費(10,000円)に充当されますので、実質無料となります。
- *全日程の受講を修了し認定試験に合格した方には静岡県グリーン・ツーリズム協会認定の「静岡県グリーン・ツーリズム地域ガイドリーダー」として認定証と認定カードを交付します。

<講師>

中村 文彦 (なかむら ふみひこ)

特定非営利活動法人わくわく体験群馬サポートセンター 理事長
ツーリズム開発合同会社 代表(群馬県知事登録旅行サービス手配業第12号)

鈴木 達志 (すずき たつし)

静岡県グリーン・ツーリズム協会 会長
特定非営利活動法人伊豆自然学校 理事長
伊豆旅ツアーズ 代表(静岡県知事登録旅行サービス手配業第54号)

<スタッフ>

菜野 良枝 (さいの よしえ)

松崎町議会議員
静岡県ふじのくに災害ボランティアコーディネーター
(一社)日本靴育協会認定シューズアドバイザー・フットカウンセラー

<事務局>

山口 源貴 (やまぐち よしたか) 賀茂農林事務所地域振興課
服部 達郎 (はっとり たつろう) 東部農林事務所地域振興課

狩猟解禁に伴う一斉パトロールの実施について

(賀茂農林事務所)

(目的)

11月1日からイノシシ、ニホンジカのわな猟・銃猟に限り狩猟が解禁になるのに伴い、下田警察署協力の下、賀茂猟友会、静岡県鳥獣保護管理員、市町、県自然保護課、県賀茂農林事務所等による狩猟者への県下一斉パトロールを実施し、狩猟における違反及び事故の防止を図る。

(概要)

1 実施日

令和6年11月1日(金) 午前8時30分～午前10時30分
雨天決行

2 狩猟期間(静岡県の場合)

令和6年11月15日(金)～令和7年2月15日(土)(通常)

※なお、イノシシ、ニホンジカのわな猟・銃猟に限り

令和6年11月1日(金)～令和7年3月15日(土)に期間を延長

3 実施場所

狩猟者が訪れることが予想される地域
鳥獣保護区など狩猟に制限がある地域 等

4 実施方法

管内6市町ごとに班を編成し巡回する。鳥獣保護管理法の遵守状況を見回るほか、狩猟者に対し声掛けやチラシ等による注意喚起、啓発を行う。

(捕獲禁止場所や禁止猟法で狩猟をしていないか、無登録で狩猟していないか等)

5 その他

取材の申し込みは、事前に森林整備課(0558-24-2082)に御連絡願います。

担当：森林整備課 山崎

連絡先：0558-24-2082



【下田土木】DX を駆使した災害査定へ



～効率的かつ安全な査定を目指して！～

(下田土木事務所)

1 要旨

令和6年6月17日～18日の大雨による賀茂郡東伊豆町白田の国道135号における長大斜面の崩壊箇所の復旧のため、国土交通省による災害査定が実施されます。

通常、被災箇所の復旧では、作業員が被災範囲に立ち入り、実測して設計を行います。当該箇所は、長大斜面の崩壊で不安定なため、作業員の立ち入りによる2次災害の防止及び効率的な測定の観点から、ドローンによる航空測量により設計を実施しました。

また、災害査定では、業務効率化から、3次元点群データを活用した差分解析による崩壊土砂量の算出や、不安定な斜面を確認するためのドローンによる近接目視等、DXを駆使した災害査定を実施します。

※DX：デジタルトランスフォーメーションの略。デジタル技術を活用し業務を効率化させること。

2 概要

日時：令和6年11月5日（火） 午後1時30分～

会場：東伊豆町白田

その他：取材を希望される方は企画検査課まで

ドローンによる測量・近接目視

3 DX を駆使した災害査定



今までの測量

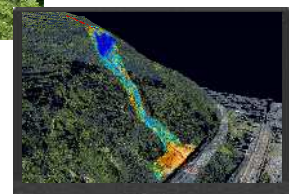


航空測量による設計



←下田 (国) 135号 伊東→

被災箇所
(東伊豆町白田)



3次元点群データ
による差分解析



Zoom を活用した
遠隔臨場



担当：企画検査課
電話：0558-24-2112

【下田土木】大人気！今年も開催 土木の日！！

(下田土木事務所)

1 要旨

下田土木事務所では、地域の方々に土木技術や土木事業に親しんでもらうことを目的に12の参加団体の協力を得て、「土木の日」イベントを開催します。

2 開催日

令和6年11月16日（土）午前10時から午後3時

3 開催場所

下田港荷さばき地（道の駅「開国下田みなと」南側広場）

3 参加団体

- 静岡県賀茂地域局
- 下田警察署
- 下田市役所
- 下田海上保安部
- 国土交通省沼津河川国道事務所
- 国土交通省下田港事務所
- 一般社団法人下田建設業協会若手の会
- 静岡県道路舗装協会東部支部
- 株式会社ウインディーネットワーク
- 一般社団法人 静岡県地質調査業協会
- 伊豆生コンクリート協同組合
- 太陽建機レンタル株式会社 下田支店

4 イベント内容

- 事業紹介パネル展示
- 建設重機の展示・操作
- パトロールカー、白バイの展示・試乗
- 啓発グッズ配布
- ダムゾー、ふじっぴーとの記念撮影など

5 その他

雨天中止など最新情報はXにて配信します。



担当：企画検査課 鈴木

電話：0558-24-2112

くらしに役立つ県民講座

(賀茂広域消費生活センター)

1 要 旨

当センターで実施している法律・身の上相談のうち、相続に関する相談が最も多くなっている。

相続は人が亡くなったときに、その人の財産を家族など特定の人が引き継ぐことであり、誰もが経験しうる身近なことであるが、相続をめぐって家族間、兄弟間でもめてしまうなど、大きなトラブルに発展する可能性がある。

そこで、相続の基本的事項やトラブルを回避するための対策などについて、講座を開催する。

- 2 日 時 令和6年11月28日（木）午後1時30分～午後3時00分
- 3 会 場 静岡県下田総合庁舎2階 賀茂キャンパス
- 4 内 容 講 演 真覚良信(まさめよしのぶ)氏（J－F L E C専任講師）
「知っておきたい相続のあれこれ」
- 5 対象者 一般県民、消費生活相談員、県民相談員、市町行政職員など
- 6 申込み 先着40名（電話・F A X・メール どの方法でも可。ちらし参照）

担当： 倉島

連絡先： 0558-24-2206